

ANNUAL REPORT 2025

第62期 中間株主通信

2025.4.1~2025.9.30

 **青山商事株式会社**

[証券コード：8219]



株主の皆様へ

株主の皆様におかれましては、日頃より青山商事グループに対し格別のご支援を賜り、厚く御礼申し上げます。

当社は、ライフスタイルの多様化に伴う顧客ニーズの変化に対し、スピードをもって柔軟に対応していくことが重要であると認識しています。オフィスウェアのカジュアル化や労働人口の減少など、当社を取り巻く環境は日々変化していますが、働く人のニーズを第一に考え、より良い商品とサービスを提供し続けて参ります。

そのような中で、この度、新商品「みんなのスーツ」をリリースいたしました。この「みんなのスーツ」は税込み12,980円という価格でありながら、シルエットと機能性に徹底的にこだわったスーツです。価格パフォーマンスだけでなく、スーツに求められる「キチンと感」や「楽しさ」も付加された、様々なシーンをサポートできるスーツです。物価高が続く今だからこそ、創業理念である『より良い物をより安く洋服の販売を通して社会に貢献する』を現代に即して体现し、価格と品質の両面から、共感いただけることを目指しています。

どなたにとってもお求めやすく、着やすさを実感いただける商品開発並びにオーダー商品や高付加価値商品をさらに拡充していくとともに、店舗とECの融合をさらに加速させ、お客様の満足度と利便性の向上を目指して参ります。

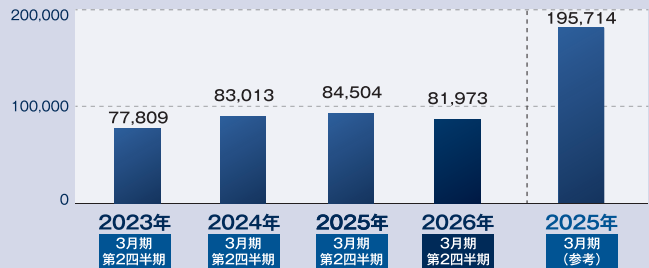
株主の皆様もぜひ一度ご来店いただき、お手に取ってその商品の良さを実感していただければ幸いです。

今後とも変わらぬご理解と一層のご支援を賜りますよう、お願い申し上げます。

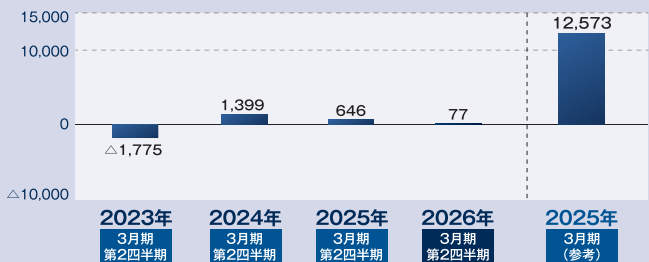
代表取締役社長

遠藤 泰三

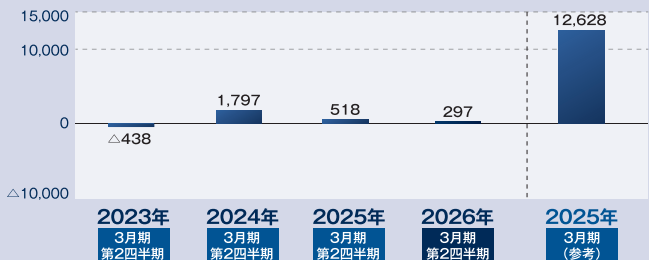
売上高



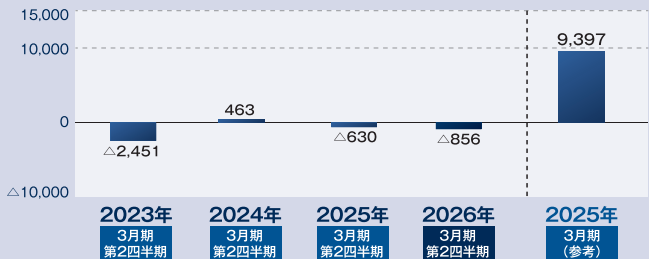
営業利益又は営業損失(△)



経常利益又は経常損失(△)



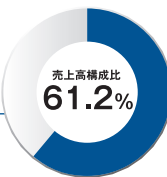
親会社株主に帰属する中間(当期)純利益又は中間純損失(△)



セグメント

ビジネスウェア事業

青山商事(株)ビジネスウェア事業/ブルーリバーズ(株)/(株)エム・ディー・エス/
(株)栄商/服良(株)/青山洋服商業(上海)有限公司/メルボメンズウェア(株)



当事業の売上高は501億80百万円(前年同期比94.1%)、セグメント損失(営業損失)は23億90百万円(前年同期はセグメント損失(営業損失)15億21百万円)となりました。

当事業の中核部門であります。青山商事(株)ビジネスウェア事業において、主要アイテムであるメンズスーツ(セットアップスーツ含まず。)の販売着数は前年同期比86.0%の312千着、平均販売単価は前年同期比106.3%の35,928円となりました。酷暑が続く中で、サマーフォーマルの打ち出し強化や、ビジネス向けのカットソー・ポロシャツの増量等により盛夏向け商品は高稼働いたしました。主要アイテムであるスーツの落ち込みをカバーできず課題を残しました。一方で、価格の見直しやセール抑制により、売上総利益率は大きく改善いたしました。また、Z世代向けにデジタル技術を駆使した新コンセプト店舗「AO+(アオヤマプラス)」を都内に開店いたしました。下期については、価格と品質の両面から皆様に共感いただける商品として開発した、「みんなのスーツ」をゲートウェイブランドに位置づけ、お客様との繋がりを生む起点としていきます。今後も新たな顧客接点の創出に努め、CRM戦略による顧客層の拡大に一層尽力して参ります。

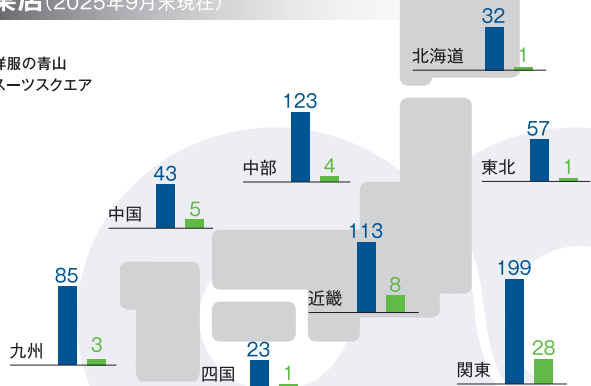
(単位:百万円)

■青山商事(株) ビジネスウェア事業商品別売上高	前中間期		当中間期	
	金額	金額	増減	
重衣料	スーツ・スリーベイス	12,210	11,123	△1,087
	ジャケット	2,024	1,907	△116
	スラックス	3,059	2,713	△345
	コート	72	92	19
	フォーマル	8,115	7,898	△216
軽衣料	ベスト	319	295	△24
	シャツ・洋品類	9,343	8,452	△890
	カジュアル類	1,382	1,668	286
	その他商品	3,986	3,836	△149
レディース類	7,897	7,531	△365	
補正加工費	1,388	1,248	△140	
合計	49,798	46,768	△3,029	

(注)1.その他商品は、靴、肌着、雑貨等です。
2.レディース類には、レディーススーツ、レディースフォーマル、レディース洋品類、パンプス等が含まれております。

営業店(2025年9月末現在)

■ 洋服の青山
■ スーツスクエア



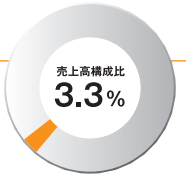
(注)「ユニバーサル ランゲージ」、「ユニバーサル ランゲージ メジャーズ」及びアウトレット業態については、「スーツスクエア」に含めています。

カード事業

(株)青山キャピタル

当事業につきましては、キャッシュレス比率の増加に伴うショッピング取扱高が増加したことや事務委託料などの費用が減少したことなどから、売上高は26億91百万円(前年同期比103.3%)、セグメント利益(営業利益)は12億63百万円(前年同期比109.4%)となりました。

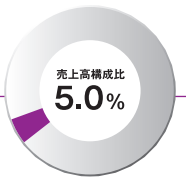
なお、資金につきましては、親会社であります青山商事(株)等からの借入れと社債の発行により調達しております。



印刷・メディア事業

(株)アスコン

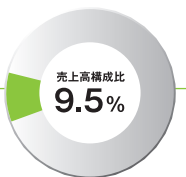
当事業につきましては、既存取引先からの印刷・DMの受注が減少したことなどから、売上高は48億66百万円(前年同期比96.6%)、セグメント損失(営業損失)は1億44百万円(前年同期はセグメント損失(営業損失)1億60百万円)となりました。



雑貨販売事業

(株)青五

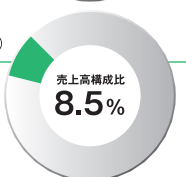
当事業につきましては、既存店売上高が前年並みに推移した一方、店舗リニューアルに係る費用の増加などから、売上高は77億70百万円(前年同期比101.0%)、セグメント利益(営業利益)は92百万円(前年同期比47.9%)となりました。



総合リペアサービス事業

ミニット・アジア・パシフィック(株)

当事業につきましては、海外事業は概ね想定通りとなり、日本事業は復調の兆しをみせている中、経費についても効率的な使用に努めたことから、売上高は70億50百万円(前年同期比98.6%)、セグメント利益(営業利益)は1億45百万円(前年同期比466.8%)となりました。



フランチャイジー事業

(株)glob

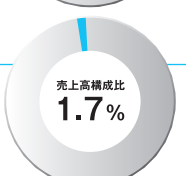
当事業につきましては、「焼肉きんぐ」「ゆず庵」「エニタイムフィットネス」「セカンドストリート」すべての業態において、既存店売上高は前年を上回り好調に推移しました。さらに、出店についても順調に実施したことなどから、売上高は83億32百万円(前年同期比108.4%)、セグメント利益(営業利益)は5億81百万円(前年同期比107.7%)となりました。



不動産事業

青山商事(株)不動産事業

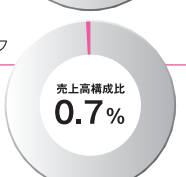
当事業につきましては、売上高は22億49百万円(前年同期比97.4%)、セグメント利益(営業利益)は5億39百万円(前年同期比97.2%)となりました。



その他

(株)WTW/(株)カスタムライフ

その他の事業につきましては、売上高は5億53百万円(前年同期比94.8%)、セグメント損失(営業損失)は17百万円(前年同期はセグメント損失(営業損失)1億52百万円)となりました。



(注)1.本資料に記載の金額は単位未満を切り捨てております。
2.2024年3月期連結会計年度より、表示方法の変更を行っており、2023年3月期に係る各数値については、変更の内容を反映させた組替後の数値となっております。
3.2026年3月期連結会計年度より、表示方法の変更を行っており、2025年3月期に係る各数値については、変更の内容を反映させた組替後の数値となっております。

会社概要

社名	青山商事株式会社
設立	1964年5月6日
資本金	625億4百万円
従業員数 (2025年9月30日現在)	6,783名(3,160名)(連結) 3,074名(1,457名)(単体) (注)〔 〕内は臨時従業員であり、外数で記載しております。
事業所	本社 広島県福山市王子町一丁目3番5号 東京オフィス 東京都台東区上野四丁目5番10号青山上野ビル 3階~7階 神辺商品センター/井原商品センター/田川商品センター/千葉センター/ ロジスティクスセンター横浜町田

株主優待割引券のご案内

毎年3月31日及び9月30日現在の当社の株主の皆様には「株主優待割引券(20%OFF)」をご送付申しあげております。

株主優待割引券の発行基準

毎年3月31日及び9月30日現在の株主名簿に記録された株主各位に対し、そのご所有株式数に応じ、次のとおり株主優待割引券を発行いたします。



所有株式数

100株以上1,000株未満………3枚
1,000株以上3,000株未満………4枚
3,000株以上………5枚

有効期限

対象株主の確定日	郵送時期	有効期限
3月末日現在の株主	同年7月上旬	翌年6月末日
9月末日現在の株主	同年12月上旬	翌年12月末日

取扱い店舗

「洋服の青山」「アオヤマプラス(AO+)」「スーツスクエア」「ユニバーサル ランゲージ」「ユニバーサルランゲージ メジャーズ」「麻布テーラー」「WTW(ダブルティアー)」にてご利用いただけます。
(注)制服のお買上げ並びに各オンラインショップ・アウトレット業態ではご利用いただけません。

株主メモ

事業年度： 毎年4月1日から翌年3月31日まで
定時株主総会： 毎年6月開催
基準日： 定時株主総会 期末配当金 中間配当金
毎年3月31日 毎年3月31日 毎年9月30日
(その他必要がある場合は、あらかじめ公告いたします。)

単元株式数： 100株
公告方法： 当社ホームページに掲載いたします。ただし、当社ホームページに掲載できない場合は、日本経済新聞に掲載いたします。 <https://www.aoyama-syoutji.co.jp>

株主名簿管理人及び特別口座の口座管理機関： 三井住友信託銀行株式会社

株主名簿管理人： 大阪市中央区北浜四丁目5番33号
事務取扱場所： 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部
(郵便物送付先)： 〒168-0063 東京都杉並区和泉二丁目8番4号
三井住友信託銀行株式会社 証券代行部

(電話照会先)： 電話 0120-782-031(フリーダイヤル)
受付時間 9:00~17:00(土日祝日及び12月31日~1月3日を除く)

(インターネットホームページURL)： <https://www.smb.jp/personal/procedure/agency/>

▶ 株式に関する住所変更等のお届出及びご照会について

証券会社に口座を開設されている株主様は、住所変更等のお届出及びご照会は、口座のある証券会社宛にお願いいたします。証券会社に口座を開設されていない株主様は、上記の電話照会先にご連絡ください。

▶ 特別口座に関する手続きについて

2009年1月5日より、当社をはじめすべての上場会社の株券は、一斉に電子化されております。これに伴い、従来の株券は無効となり、株主様の権利は電子的に証券会社を通じて証券保管振替機構(「ほふり」)で管理されております。また、株券電子化のお手続きがお済みでなかった株主様の権利は現在、三井住友信託銀行株式会社(特別口座の口座管理機関)の特別口座にて管理されており、お手持の株式を売却するには、証券会社に口座を開設し、特別口座から株式を振り替えるお手続きが必要となります。

詳しいお手続きに関しましては、上記の電話照会先にお問い合わせください。

上場証券取引所：東京証券取引所 プライム市場